

事業所名

チャイルドステーションつうゆう（児童発達支援）

支援プログラム

作成日

2025 年

6 月

30 日

法人（事業所）理念		安心・安全で子どもが居心地よく過ごせる場を作ります。ご家族が気軽に相談し、一緒に考えていくようにします。支援者は研究と修養に努め、放課後等デイサービスに関する専門性を追求します。						
支援方針		子ども一人ひとりの発達の特性とニーズを丁寧に把握し、心身の健やかな成長を支えるための個別支援・小集団支援を行います。保護者との協働を大切にし、家庭・地域・関係機関と連携しながら、子どもが安心して生活し、社会とつながる力を育む支援を提供します。						
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	☆子ども一人ひとりの心身の健康状態を丁寧に把握し、安心・安全な生活環境の中で、食事・排泄・睡眠・清潔・衣類の着脱などの基本的な生活習慣の形成を支援します。 ☆生活リズムの確立を図るとともに、身体的・精神的な安定を促し、健康な生活を営む力を育みます。 ☆障がい特性に配慮した観察と対応を通じて、子どもの小さな変化にも気づき、必要な支援を迅速に行います。						
	運動・感覚	☆子どもの発達段階や障がい特性に応じて、粗大運動・微細運動・感覚刺激への反応などを丁寧に観察し、適切な活動を通じて身体の使い方や感覚の調整力を育みます。 ☆遊びや日常動作の中で、バランス感覚・触覚・聴覚・視覚などの感覚統合を促進し、安心して身体を動かせる経験を積み重ねることで、自信と意欲を引き出します。						
	認知・行動	☆子どもの認知的な発達段階や特性に応じて、注意の集中、記憶、理解、予測、判断などの力を育む活動を提供します。 ☆日常生活や遊びの中で、状況に応じた行動の選択や自己制御を促し、見通しを持って行動できる力を育てます。 ☆困ったときに助けを求め、ルールを守る、順番を待つなどの行動面の支援も行い、安心して社会的な場面に参加できるよう支援します。						
	言語 コミュニケーション	☆子どもの発達段階や特性に応じて、言葉による表現力や理解力を育む支援を行います。 ☆絵カードやジェスチャー、視覚的支援などを活用しながら、言語の獲得を促進するとともに、身振りやサインなどによる意思表示も尊重し、コミュニケーションの多様な手段を支援します。 ☆子どもが安心して自分の気持ちを伝えられる環境を整え、他者とのやりとりを楽しめる力を育てます。						
	人間関係 社会性	☆子どもが安心して他者と関わり、信頼関係を築けるよう、発達段階に応じた遊びや活動を通じて社会性の芽生えを支援します。 ☆アタッチメントの形成、模倣行動、役割理解、集団参加などを促し、自己理解と感情の調整力を育てながら、他者との関係性を広げていく力を育みます。 ☆子どもが“自分らしく”集団の中で過ごせるよう、安心できる環境と丁寧な関わりを提供します。						
家族支援		☆子どもが安心して発達できる環境を整えるとともに、保護者が子育てに前向きに取り組めるよう、家庭との連携を深めながら支援を行います。		移行支援		☆子どもが安心して小学校等へ移行できるよう、発達段階に応じた準備を行い、移行先との連携を通じて継続的な支援体制を構築します。		
地域支援・地域連携		☆地域の子育て支援機関や関係機関と連携し、子どもと家庭が地域の中で安心して暮らせる環境づくりを推進します。		職員の質の向上		☆すべての職員が支援の理念と方針を共有し、専門性と実践力を高めることで、子どもと家庭に対して質の高い支援を継続的に提供できる体制を整えます。		
主な行事等		☆水族館・博物館などへの外出、誕生会等						